

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	長岡市における災害に強い安全・安心な都市公園づくり			
計画の期間	令和03年度～	令和07年度	(5年間)	
交付対象	長岡市			
計画の目標	災害時には避難場所や防災拠点となる公園・緑地など都市基盤整備を行い、災害に強い安全で安心できるゆとりある都市公園づくりを推進する。 長岡市は緑の基本計画に基づき、悠久山公園において地域のニーズを踏まえた新たな利活用に対応した、効率的・効果的な整備・防災機能再編を図る。 都市公園において防犯性を向上させることにより安全を確保し、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを進める。 公園施設の長寿命化計画を策定し、計画的な公園施設の維持管理・更新を進めることで、施設の安全性を高めるとともに、誰もが快適に、そして安全・安心に暮らせるよう防災機能を強化する。			
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	660	A	660
		0	B	0
		0	C	0
		0	D	0
		0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	
		0		0
				%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の現況値及び目標値			
	当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)	
1	悠久山公園の再整備対象区域における再整備率を0%(R3当初)から30%(R7末)に増加させる。 悠久山公園の再整備実施面積/再整備対象区域面積	0%	15%	46%
2	長寿命化計画(II期)に基づき、長寿命化対策を実施した公園施設の割合を0%(R3当初)から20%(R7末)に増加させる。 長寿命化対策の実施率=長寿命化対策を実施した公園施設数/長寿命化対策が必要な公園施設数(健全度調査により健全度が「D」もしくは「C」と判定された施設)	0%	0%	20%
3	防犯対策を行った公園の割合を0%(R3当初)から100%(R7末)に増加させる。 防犯対策を行った公園の割合=防犯対策を行った公園数/防犯対策が必要な公園数	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	進捗行動要支援者名簿の提供
長岡市公園施設長寿命化計画に基づき実施される要素事業：M12-002及びM12-005全														

A 基幹事業 基幹事業 (六)	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間 (年度)							費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
											R03	R04	R05	R06	R07	R07					
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	都市公園ストック再編事業(悠久山公園)	園路、広場、便益施設、管理施設等、約39.9ha								285	1.11	策定済	
											■	■	■	■	■	■	■				
									都市公園ストック再編(285百万円)、緑の基本計画(R2.3改定)												
	A12-002	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	長寿命化対策(市民防災公園他348公園)								70		策定済	
											■	■	■	■	■	■	■				
	A12-003	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	安全・安心対策(南町公園他18公園)								160		-	
											■	■	■	■	■	■	■				
	A12-004	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	都市公園ストック再編事業(悠久山公園)(5か年防公)	災害時に防災活動拠点及び応援部隊活動拠点候補地となる公園整備、約39.9ha								65	1.11	策定済	
											■	■	■	■	■	■	■				
	A12-005	公園	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要となる公園施設の改築(市民防災公園他348公園)								80		策定済	
											■	■	■	■	■	■	■				
									小計											660	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
												R03	R04	R05	R06				R07	
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考												合計				660				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	
配分額 (a)	150	103	48	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	150	103	48	
前年度からの繰越額 (d)	0	60	54	
支払済額 (e)	90	109	102	
翌年度繰越額 (f)	60	54	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場 合その理由				